



## 香川県みどりの基本計画の数値目標の達成状況

指 標	現況 (平成26年度)	実績 (平成30年度)	目標 (令和2年度)	進捗 (評価)
森林整備面積 (H28-R2年度の累計)	843ha/年 (H26単年度)	2,638ha/3年間	5,000ha/5年間	B
森林管理道の開設延長 (累計)	13.4km	15.8km	17.0km	A
県産木材の搬出量	4,461m3/年	4,622m3/年	5,000m3/年	C
放置竹林対策実施面積 (H28-R2年度の累計)	—	39.7ha/3年間	100ha/5年間	B
新規林業就業者数 (H28-R2年度の累計)	77人/5年間 (H21-25)	29人/3年間	50人/5年間	B
山地災害危険地区における 治山施設の整備か所数 (H28-R2年度の累計)	72か所/5年間 (H22-26)	31か所/3年間	90か所/5年間	B
野生鳥獣被害が発生している 集落数	372集落	226集落	200集落	A
狩猟免許所持者数	1,892人	2,094人	2,500人	B
ニホンジカの生息頭数	4,000頭(H25)	3,194頭	1,800頭	B
協働活動による多面的機能の 維持発揮を行う農用地面積	13,784ha/年	14,689ha/年	16,340ha/年	B
藻場造成面積(累計)	119ha	123ha	131ha	C
みどりの巡視員巡視延日数 (「暮らしを守るみどりの 保護・保全」の巡視日数 を含む)	600日/年	600日/年	600日/年	A
街なか緑化推進事業の 実施か所数 (H28-R2年度の累計)	20か所/5年間 (H23-25)	13か所/3年間	20か所/5年間	A
香川さわやかロード参加団体数	140団体	138団体	140団体	D
県民がふれあうことのできる みどりの面積	1,848ha(H25)	1,936ha	1,920ha	A
森林公園の入園者数	522千人/年	503千人/年	535千人/年	D
緑の少年団の団数	13団	36団	42団	A
県民参加の森づくり参加者数	8,209人/年	8,910人/年	9,000人/年	A
県民参加の森づくり活動 団体数	23団体	22団体	30団体	D
リフレッシュ「香の川」 パートナーシップ協定締結団体数	89団体	98団体	99団体	A
海岸愛護活動参加者数	20千人/年	18千人/年	22千人/年	D

区分	評価区分	指標数	割合	
里山再生の推進と 森林資源の活用と	概ね順調に推移している	A	1	20%
	順調ではないが、計画策定時より一定程度進展している	B	3	60%
	順調ではないが、計画策定時より少し進展している	C	1	20%
	計画策定時から進展していない	D	0	0%
	合 計		5	100%
暮らしを支える みどりの充実	概ね順調に推移している	A	4	36%
	順調ではないが、計画策定時より一定程度進展している	B	4	36%
	順調ではないが、計画策定時より少し進展している	C	1	10%
	計画策定時から進展していない	D	2	18%
	合 計		11	100%
県民総 参加の みどりの	概ね順調に推移している	A	3	60%
	順調ではないが、計画策定時より一定程度進展している	B	0	0%
	順調ではないが、計画策定時より少し進展している	C	0	0%
	計画策定時から進展していない	D	2	40%
	合 計		5	100%
全体	概ね順調に推移している	A	8	38%
	順調ではないが、計画策定時より一定程度進展している	B	7	33%
	順調ではないが、計画策定時より少し進展している	C	2	10%
	計画策定時から進展していない	D	4	19%
	合 計		21	100%

資料 2

### 【参考】評価方法

進捗率  $\frac{\text{「平成30年度実績値」}-\text{「プラン策定時(数値)」}}{\text{「令和2年度目標値」}-\text{「プラン策定時(数値)」}} \times 100(\%)$

※目標値が計画期間内(5年間)の累計値の場合は、  
(「平成30年度実績値」/「令和2年度目標値」)×100(%)

評価区分 A:平成30年度実績値で進捗率が60%以上※  
→ おおむね順調に推移している。

※60%以上の考え方  
平成30年度は計画期間5年間の3年が経過したので、  
3/5(60%)以上進捗していれば、「A」評価とする。

B:平成30年度実績値で進捗率が60%未満で30%以上  
→ 順調ではないがプラン策定時より一定程度進展している。

C:平成30年度実績値で進捗率が30%未満で0%超  
→ 順調ではないがプラン策定時より少しは進展している。

D:平成30年度実績値で進捗率が0%以下  
→ プラン策定時から進展していない。

—:統計の調査年等の関係で評価ができないもの。

## 森林資源の活用と里山再生の推進

### 【森林整備面積】

- ・ 目標 5,000ha／5年間
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区 分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	1,000ha	2,000ha	3,000ha
実績	843ha	865ha	1,750ha	2,638ha
うち搬出間伐	52ha	58ha	161ha	233ha

- ・ 評価

$2,638 / 5,000 = 52.8\%$  (B) 毎年度、目標値に対し約 9 割の実績。  
搬出間伐の実施面積も現行計画策定時より増加。

### 【森林管理道の開設延長】

- ・ 目標 17.0km（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	参考(H27)	H28	H29	H30
目標	—	—	14.6km	15.2km	15.8km
実績	13.4km	14.1km	14.5km	15.1km	15.8km

- ・ 評価

$(15.8 - 13.4) / (17.0 - 13.4) = 66.7\%$  (A)  
おおむね順調に推移している。

### 【県産木材の搬出量】

- ・ 目標 5,000m<sup>3</sup>／年（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	4,569m <sup>3</sup>	4,677m <sup>3</sup>	4,784m <sup>3</sup>
実績	4,461m <sup>3</sup>	4,307m <sup>3</sup>	4,939m <sup>3</sup>	4,622m <sup>3</sup>

- ・ 評価

$(4,622 - 4,461) / (5,000 - 4,461) = 29.9\%$  (C≒B)  
年度により増減があり、平成 29 年度は 4,939m<sup>3</sup> の実績がある。

### 【放置竹林対策実施面積】

- ・ 目標 100ha／5年間
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区 分	H28	H29	H30
目標	20.0ha	40.0ha	60.0ha
実績	12.4ha	25.7ha	39.7ha
うち高松市以東	12.1ha	20.6ha	30.5ha
うち高松市より西	0.3ha	5.1ha	8.8ha
うち小豆島	0.0ha	0.0ha	0.4ha

- ・ 評価

$39.7 / 100 = 39.7\%$  (B)  
毎年度、目標値に対し 6～7 割の実績。  
今後は、県内全域において、整備を進める必要がある。

### 【新規林業就業者数】

- ・ 目標 50 人／5年間
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	H28	H29	H30
目標	10人	20人	30人
実績	5人	17人	29人

- ・ 評価

$29 / 50 = 58.0\%$  (B≒A)  
おおむね順調に推移していると言える。

## 暮らしを支えるみどりの充実

### 【山地災害危険地区における治山施設の整備か所数】

- ・ 目標 90 か所／5 年間
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	H28	H29	H30
目標	18か所	36か所	54か所
実績	10か所	21か所	31か所

- ・ 評価

$31/90=34.4\%$  (B)

毎年度、目標値に対し約 6 割の実績。  
既存の治山施設の防災機能強化を図るため、施設の点検・診断を行っている。

### 【野生鳥獣被害が発生している集落数】

- ・ 目標 200 集落（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	338集落	303集落	269集落
実績	372集落	310集落	251集落	226集落

- ・ 評価

$(226-372)/(200-372)$   
= 84.9% (A)

おおむね順調に推移している。

### 【狩猟免許所持者数】

- ・ 目標 2,500 人（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	2,014人	2,135人	2,257人
実績	1,892人	2,094人	2,131人	2,094人

- ・ 評価

$(2,094-1,892)/(2,500-1,892)=33.2\%$  (B)

目標値を平成 28 年度は上回り、平成 29 年度はほぼ達成している。毎年度、狩猟者の育成・確保を図るため、狩猟免許試験受験者の利便性の向上、若者等を対象とした各種講習会などを開催している。

### 【ニホンジカの生息頭数】

- ・ 目標 1,800 頭（令和 2 年度）
- ・ 経過

(参考) ニホンジカ捕獲頭数

区分	現況(H25)	参考(H27)
目標	—	—
実績	4,000頭	3,194頭

区分		目標/年	H28	H29	H30
実績	小豆島	800頭以上	1,400頭	1,468頭	1,709頭
	本土	180頭以上	127頭	187頭	256頭
	合計	980頭以上	1,527頭	1,655頭	1,965頭

- ・ 評価  $(3,194-4,000)/(1,800-4,000) = 36.6\%$  (B)

生息頭数の推計は 5 年ごとに実施しており、直近の平成 27 年度数値で評価している。生息頭数を減少させるための年間捕獲目標は毎年度達成している。

### 【協働活動による多面的機能の維持発揮を行う農用地面積】

- ・ 目標 16,340ha（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	14,295ha	14,806ha	15,318ha
実績	13,784ha	14,483ha	14,655ha	14,689ha

- ・ 評価

$(14,689-13,784)/(16,340-13,784)$   
= 35.4% (B)

協働活動の継続や新規の取組みを推進している。

## 暮らしを支えるみどりの充実

### 【藻場造成面積】

- ・目標 131ha（令和 2 年度）
- ・経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	122ha	124ha	126ha
実績	119ha	121ha	122ha	123ha

- ・評価  
 $(122.5 - 119) / (131 - 119) = 29.2\%$ （C≒B）  
 毎年度、目標値に対し約 5 割の実績。  
 一定程度は進展していると言える。

### 【みどりの巡視員巡視延日数】

- ・目標 600 日／年（令和 2 年度）
- ・経過（平成 28～30 年度）

区分	H28	H29	H30
目標	600日	600日	600日
実績	598日	576日	600日

- ・評価  
 平成 30 年度の実績は目標値を達成（A）。  
 平成 28、29 年度の実績は、目標値に対し 95%以上の実績。

### 【街なか緑化推進事業の実施か所数】

- ・目標 20 か所／5 年間
- ・経過（平成 28～30 年度）

区分	H28	H29	H30
目標	4か所	8か所	12か所
実績	4か所	8か所	13か所

- ・評価  
 $13 / 20 = 65\%$ （A）  
 おおむね順調に推移している。

### 【香川さわやかロード参加団体数】

- ・目標 140 団体（令和 2 年度）
- ・経過

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	140団体	140団体	140団体
実績	140団体	145団体	141団体	138団体

- ・評価  
 平成 30 年度実績が計画策定時の現況値を下回っている（D）。  
 活動を廃止する団体が増加しており、平成 30 年度は目標値に対し 2 団体減。

### 【県民がふれあうことのできるみどりの面積】

- ・目標 1,920ha（令和 2 年度）
- ・経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H25)	H28	H29
目標	—	1,879ha	1,889ha
実績	1,848ha	1,939ha	1,936ha

- ・評価  
 $(1,936 - 1,848) / (1,920 - 1,848) = 122.2\%$ （A）  
 おおむね順調に推移している。  
 平成 27 から 28 年度にかけて 37ha 増加。

### 【森林公園の入園者数】

- ・目標 535 千人／年（令和 2 年度）
- ・経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	525千人	527千人	530千人
実績	522千人	544千人	562千人	503千人

- ・評価  
 平成 30 年度実績が計画策定時の現況値を下回っている（D）。  
 年度により増減があり、平成 28、29 年度は目標値を上回っている。

## 県民総参加のみどりづくり

### 【緑の少年団の団数】

- ・ 目標 42 団（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	19団	25団	30団
実績	13団	35団	36団	36団

- ・ 評価

$(36 - 13) / (42 - 13) = 79.3\%$  (A)  
 おおむね順調に推移している。

### 【県民参加の森づくり参加者数】

- ・ 目標 9,000 千人／年（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	8,367人	8,525人	8,684人
実績	8,209人	8,885人	8,970人	8,910人

- ・ 評価

$(8,910 - 8,209) / (9,000 - 8,209) = 88.6\%$  (A)  
 おおむね順調に推移している。

### 【県民参加の森づくり活動団体数】

- ・ 目標 30 団体（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	24団体	26団体	27団体
実績	23団体	22団体	22団体	22団体

- ・ 評価

平成 30 年度実績が計画策定時の現況値を下回っている (D)。  
 人材の育成、情報発信等の取組みを充実させる必要がある。

※ 香川森林ボランティアネットワーク登録団体以外の森づくり活動を行っている団体等（フォレストマッチング推進事業の参加企業・団体、森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用している団体等）を含めると、目標値以上の団体が活動している。

### 【リフレッシュ「香の川」パートナーシップ協定締結団体数】

- ・ 目標 99 団体（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	91団体	93団体	95団体
実績	89団体	96団体	97団体	98団体

- ・ 評価

$(98 - 89) / (99 - 89) = 90.0\%$  (A)  
 おおむね順調に推移している。

### 【海岸愛護活動参加者数】

- ・ 目標 22 千人／年（令和 2 年度）
- ・ 経過（平成 28～30 年度）

区分	現況(H26)	H28	H29	H30
目標	—	20千人	21千人	21千人
実績	20千人	18千人	17千人	18千人

- ・ 評価

平成 30 年度実績が計画策定時の現況値を下回っている (D)。  
 毎年度、目標値に対し約 8 割の実績。広範に参加を呼びかけている。